

PHILIPS

ポータブルラジオ

TAV2000FB

TAV2000FW



取扱説明書

製品登録とサポートのサイト

www.philips.com/support

目次

1	重要	2	7	Bluetooth® で音楽を聴く	13
	安全性	2		Bluetooth® を接続する	13
2	ポータブルラジオ	3		Bluetooth® 接続を切断する	13
	紹介	3		Bluetooth® ペ어링記録を	
	同梱品	3		消去する	13
	ポータブルラジオの概要	4		音楽を再生する	13
3	使用準備	5		Bluetooth® モードでメニューを	14
	内蔵電池の充電	5	8	キッチンタイマーの設定	15
	電源のオン/オフ、または、			キッチンタイマーの設定	15
	スタンバイに切り替える	5		キッチンタイマーの音を止める	15
	音量調整	5		キッチンタイマーをキャンセルする	15
	ディスプレイの輝度調整	5	9	その他の機能	16
	スタンバイモードでメニューを表示	6		メニュー言語を選択する	16
4	時計の設定	7		ヘッドフォンで聴く	16
	自動的に時計を設定する	7		工場設定リセット	16
	手動で時計を設定する	7	10	製品仕様	17
	時刻形式を設定する	7	11	故障診断	18
	日付形式を設定する	7	12	注意	20
	時計のスタイル	7		法令遵守	20
5	アラーム設定	8			
	アラーム時刻の設定	8			
	アラームタイマーの起動/解除	8			
	スヌーズ	9			
	アラーム音の停止	9			
	スリープタイマーの設定	9			
6	FM ラジオを聴く	10			
	自動選局	10			
	手動選局	10			
	FM 放送局を自動的に検索して				
	保存する	10			
	FM 放送局を手動で保存する	10			
	お気に入りの放送局の登録と選択	10			
	プリセットした放送局を選択する	11			
	スキャン感度の設定	11			
	RDS 情報の表示	11			
	FM モードでメニューを表示する	12			

1 重要

安全性

- この指示をお読みください。
- すべての警告に注意を払ってください。
- すべての指示に従ってください。
- 通気口を塞がないでください。
- ラジエーター、暖房送風口、ストーブなどの熱源（アンプを含む）の近くに設置しないでください。
- 本器を、直射日光や裸火などの熱源から離してください。
- 本製品に水滴や水がかからないようにしてください。
- 本製品を、安定な固い平面の上に置いてください。
- 本製品の上に危険物（液体を満たした容器、火のついたろうそくなど）を置かないでください。
- 他の電気機器の上に本器を置かないでください。
- メーカーが指定したアタッチメントやアクセサリのみを使用してください。
- 本器のカバーを絶対に開かないでください。整備は有資格者に依頼してください。電源コードやプラグが破損した場合、液体をこぼしたり異物が製品内に入り込んだ場合、雨や湿気にさらされた場合、正常に動作しない場合、落下した場合など、本製品が何らかの損傷を受けた場合には修理が必要となります。
- 電池（電池パックや電池を入れた機器）を、直射日光や火などの高温の熱源にさらさないでください。
- 電池の交換方法を間違えると爆発の恐れがあります。同一または同等のタイプのみの電池と交換してください。
- 使用中、保管中、輸送中に、電池を極端な高温や低温の環境や、標高が高く気圧の低い環境にさらすと、安全が脅かされる恐れがあります。
- 不適切な形式の電池と交換すると、爆発の危険があります。

- 誤ったタイプの電池（一部のリチウム電池タイプなど）と交換した場合、安全性が損なわれる恐れがあります。
- 電池は必ず正しく取り付けてください。
- 極端に温度の高い環境や極端に気圧の低い環境に電池を放置すると、爆発や可燃性の液体やガスの漏出を引き起こす可能性があります。
- 電池には化学物質が含まれています。電池は適切な方法で廃棄してください。
- 電池を飲み込んだり体内に入ってしまった場合、直ちに医師の手当てを受けてください。
- 電池を交換する際には、新品の電池と使い古しの電池をお子様の手の届かない場所に置いてください。電池を交換したら、電池コンパートメントが完全に閉じてあることを確認してください。
- 電池コンパートメントが完全に閉じない場合、本器の使用を中止してください。お子様の手の届かない場所に保管し、メーカーにご連絡ください。
- 本製品に水滴や水がかからないようにしてください。
- 本製品の上に危険物（液体を満たした容器、火のついたろうそくなど）を置かないでください。
- 0℃～40℃の温度の安全な環境に本製品を置いてください。



- 火災を防止するため、デバイスには、出力がPS1（出力容量が15W未満）に準拠する外部電源装置でのみ、電源を供給する必要があります。
- 最大充電速度が達成できるように、充電器の供給電力は、5ワット（ラジオに必要な電力）以上15ワット以下でなければなりません。

2 ポータブルラジオ

ご購入頂きありがとうございます。Philips へようこそ！ Philips が提供するサポートをすべてご利用いただくには、お客様の製品を www.philips.com/support からご登録いただく必要があります。

紹介

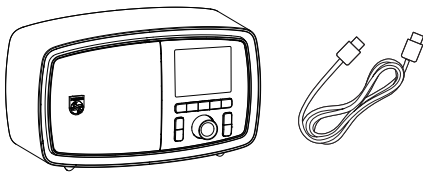
本ポータブルラジオで次の操作を行うことができます：

- FM ラジオと Bluetooth® で音楽を聴く。
- 2個のアラームを、別々の時刻に鳴らすように設定できる。

同梱品

梱包内の品目を確認してください：

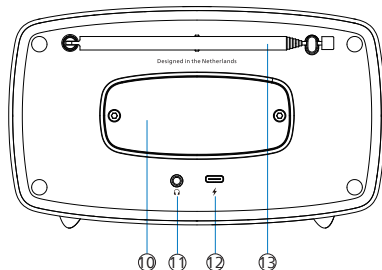
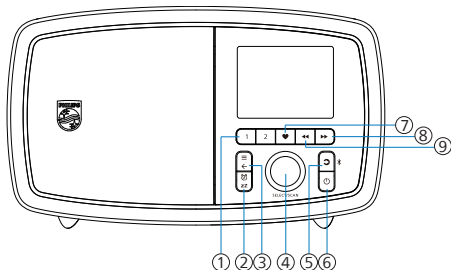
- メインユニット
- Type-C充電ケーブル
- 取扱説明書
- 保証



注意

- 本取扱説明書の画像、イラスト、図は参考のみにとどめてください。実際の製品と異なることがあります。

ポータブルラジオの概要



- ① お気に入りの放送局（1 または 2）
- プリセット 1 または 2 の保存、およびプリセット 1 または 2 への直接アクセス

- ② 
- スヌーズアラーム。
 - スリープ設定。

- ③ 
- メニュー設定に進む。
 - 情報を表示する。
 - 前のメニューに戻る。
 - メニュー設定を終了する。

- ④ 
- 音量を調整する、またはメニューオプションを選択する。
 - 選択したメニュー項目リストに移動する。
 - 選択したプリセット放送局を保存する。
 - 放送局を自動的にスキャンして保存する。
 - 再生/一時停止。

- ⑤ 
- FM/Bluetooth ソースに切り替える。
 - Bluetooth® ペ어링。

- ⑥ 
- 電源のオン/オフまたはスタンバイに切り替える。
 - アラームを停止する。

- ⑦ 
- プリセットプログラミングモードを起動する。
 - プリセットした放送局を選択する。

- ⑧ 
- 時刻を設定する。
 - 選局する。
 - メニューリストを操作する。
 - 前のトラック。

- ⑨ 
- 時刻を設定する。
 - 選局する。
 - メニューリストを操作する。
 - 次のトラック。

- ⑩ 電池カバー
- ⑪ ヘッドホンジャック
- ⑫ Type-C 充電ポート
- ⑬ FM アンテナ

3 使用準備

本章の指示は、必ず順番に実行してください。

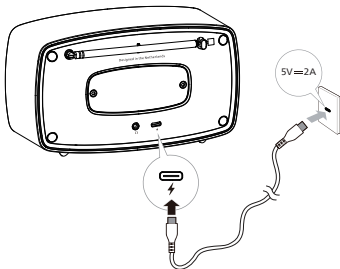
内蔵電池の充電

このポータブルラジオは内蔵の充電式電池で動作します。

注意

- 電池残量が少なくなると、「」アイコンが表示されます。早めに内蔵電池を充電してください。

付属のTYPE-Cケーブルを使用して、ポータブルラジオのTYPE-Cソケットを電源出力 (5V ≒ 2A) に接続します。



- ポータブルラジオの充電中は、「」アイコンが表示されます。
- ポータブルラジオが満充電になると「」アイコンが表示されます。

注意

- 本機にはリチウムバッテリーが内蔵されています。リチウムバッテリーの自己放電特性が理由で、時間の経過とともに充電容量が低下します。バッテリーを長持ちさせるため、使用しないときは、内蔵リチウムバッテリーを6か月ごとに約50%まで充電するようお勧めします。

電源のオン / オフ、または、スタンバイに切り替える

-  を押すと電源が入ります。
 - ラジオは、前回最後に選択したソースに切り替わります。
-  を押すと、本機がスタンバイ状態になります。
 - 時刻 (設定されている場合) が表示されます。

注意

- Bluetooth デバイスが15分以上接続されていない場合、もしくは接続されていても再生していない場合、ラジオは自動的にスタンバイモードになります。
- モードに関係なく、 を3秒間長押しすると、直ちに電源が切れ、ディスプレイが消えます。

音量調整

再生中にノブを回すと音量が調整できます。

ディスプレイの輝度調整

輝度を変更することができます。

-  を押すとメニューにアクセスできます。
- 回転ノブを回すか、/  を押して [Display] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 回転ノブを回すか、/  を押して [Backlight level] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 回転ノブを回すか、/  を押してディスプレイ画面の輝度レベル (High、Medium、Low) を選択し、**SELECT** を押して確定します。
-  を押してメニューを終了します。

ディスプレイ設定では、Dim levelおよび Timeoutも設定できます。（手順3で「Dim level」／「Timeout」を選択し、手順4と5を繰り返して設定を完了します。）

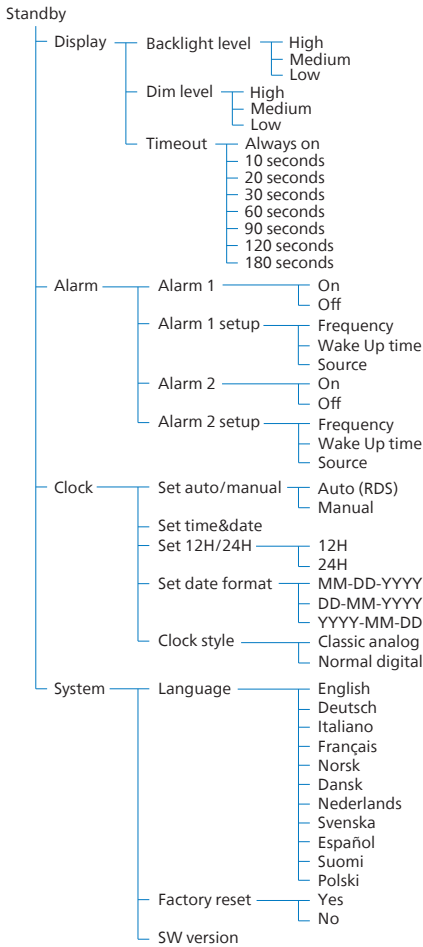
- **Backlight level**（バックライトレベル）：操作中のディスプレイ明るさレベル。
- **Dim level**（調光レベル）：タイムアウト後、操作がない場合のディスプレイ明るさレベル。
- **Timeout**（タイムアウト時間）：タイムアウトが「Always on」に設定されている場合、ディスプレイの明るさは設定されたバックライトレベルのまま維持されます。

メニュー	選択項目	初期設定
Backlight level	High（高） / Medium（中） / Low（低）	Medium
Dim level	High（高） / Medium（中） / Low（低）	Medium
Timeout	Always on（常時オン） / 10/20/30/60/90/120/180 秒	Always on

スタンバイモードでメニューを表示

スタンバイモードでコントロールオプションのメニューにアクセスできます。

- 1 スタンバイモードで  を押すとメニューが表示されます。
- 2 回転ノブを回すか、**◀▶** を押してメニューオプションを選択し、**SELECT** を押してオプションを確定するか、下位メニューに進みます。
 - **[Display]**: バックライト設定/調光設定/タイムアウト設定を調整します。
 - **[Alarm]**: アラーム 1 または 2 のオン/オフおよびアラーム設定を行います。
 - **[Clock]**: 時刻同期、日時の設定、時刻形式と日付形式の選択を行います。
 - **[System]**: システム設定を調整します。
- 3 サブオプションがあるオプションの場合は、手順2を繰り返します。
- 4  を押すと前のメニューに戻ります。



4 時計の設定

注意

- 30 秒以内にボタンを押さなかった場合、メニューが終了します。

自動的に時計を設定する

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、/  を押して [Clock] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、/  を押して [Set auto/manual] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、/  を押して [Auto (RDS)] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 5  を押すと前のメニューに戻ります。

FM RDS 放送局を受信している場合は、FM RDS 放送局が送信している時刻（CT 情報あり）と自動的に同期できます。

*日本国内のFM放送はRDS非対応です。

手動で時計を設定する

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、/  を押して [Clock] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、/  を押して [Set date&time] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、/  を押して時間を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 5 回転ノブを回すか、/  を押して分を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 6 回転ノブを回すか、/  を押して月を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 7 回転ノブを回すか、/  を押して日を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 8 回転ノブを回すか、/  を押して年を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 時刻が設定されました。
- 9  を押すと前のメニューに戻ります。

時刻形式を設定する

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、/  を押して [Clock] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、/  を押して [Set 12H/24H] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、/  を押して [12H] または [24H] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 5  を押すと前のメニューに戻ります。

日付形式を設定する

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、/  を押して [Clock] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、/  を押して [Set date format] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、/  を押して [MM-DD-YYYY]、[DD-MM-YYYY]、[YYYY-MM-DD] のいずれかの日付形式を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 5  を押すと前のメニューに戻ります。

時計のスタイル

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、/  を押して [Clock] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、/  を押して [Clock style] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、/  を押して [Classic analog] または [Normal digital] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 5  を押すと前のメニューに戻ります。

5 アラーム設定

アラーム時刻の設定

注意

- 時計が正しく設定されていることを確認してください。

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、 を押して [Alarm] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、 を押して [Alarm 1 Setup] または [Alarm 2 Setup] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、 を押して [Wake up time] を選択し、**SELECT** を押して確定します。時間が点滅します。
- 5 回転ノブを回すか、 を押して時間を設定し、**SELECT** を押して確定します。分が点滅します。
- 6 回転ノブを回すか、 を押して分を設定し、**SELECT** を押して確定します。
 - アラーム周期として [Once] を選択した場合、 と **SELECT** を使用してアラームの日付を設定してください。
- 7 回転ノブを回すか、 を押して [Frequency] を選択し、**SELECT** を押して確定します。アラーム繰り返し周期が点滅します。
- 8 回転ノブを回すか、 を押してアラーム繰り返し周期（1回、毎日、平日、週末モード）を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 9 回転ノブを回すか、 を押して [Source] を選択し、**SELECT** を押して確定します。アラームソースが点滅します。
- 10 回転ノブを回すか、 を押してアラームソース（ブザーまたはFM放送局）を選択し、**SELECT** を押して確定します。
 - アラームソースとして [FM] を選択した場合（デフォルトはブザー）、アラームメニューに [Source] オプションが追加されます。 と **SELECT** を使用して、FM プリセット放送局の番号を選択してください。

- 11  を押すと前のメニューに戻ります。
 - 対応するアラームアイコン  /  が表示されます。

* ヒント

- 30 秒間操作しないと、アラーム設定モードが終了します。
- アラームソースとして FM を選択したがプリセット放送局が選択されていない場合、自動的にブザーが起動します。
- 操作しなかった場合のアラームタイムアウトは 60 分です。

アラームタイマーの起動 / 解除

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、 を押して [Alarm] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、 を押して [Alarm 1] または [Alarm 2] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、 を押して [On] または [Off] を選択し、**SELECT** を押し、アラームタイマーの起動または解除を確定します。
- 5  を押すと前のメニューに戻ります。
 - アラームタイマーが起動している場合、 /  アイコンが表示されます。
 - アラームタイマーが解除している場合、 /  アイコンが表示されます。

スヌーズ

- 1 アラームが鳴ったら、を押します。
↳ アラームがスヌーズ状態になり、10 分後にもう一度鳴ります(デフォルトは 10 分)。
 - アラームのスヌーズ時間中に を押して、もう一度鳴らすまでの時間(単位: 分)を選択します。
10 → 20 → 30 → 40 → 50 → 60 (分)

- 2 アラームのスヌーズ時間中に または を 3 秒間押すと、アラームのスヌーズが取り消されます。アラームが停止します。

アラーム音の停止

- アラームが鳴ったら、キーを押してアラーム音を一時停止し、スヌーズモードに進むか、ボタンを押してアラーム音を停止します。
↳ アラーム音は停止しますが、アラーム設定は保存されます。

スリープタイマーの設定

設定したスリープ時間が経過すると、このポータブルラジオは自動的にスタンバイモードに切り替わります。

- 1 本器の電源を入れます。
- 2 を押してスリープ時間を選択します。
↳ を押し続けると、別のスリープ時間が選択されます。
オフ → 15 → 30 → 45 → 60 → 90 → 120 (分)

- **スリープタイマーを解除する:**
上の手順を繰り返して、スリープタイマーを Off に設定します。

6 FM ラジオを聴く

注意

- 電波の干渉を避けるため、ポータブルラジオを、ほかの電子機器から離して設置してください。
- 最適な受信状態を確保するため、FM アンテナを一杯に伸ばし、位置を調整してください。

自動選局

1 を押すと電源が入ります。

2 を押すと FM モードが選択されます。

3 を 3 秒間長押しします。

→ ポータブルラジオが、自動的に、受信信号強度が強い放送局を選択します。

手動選局

を押して周波数を選択し、手動で選局します。

注意

- ポータブルラジオの周波数ステップは 100kHz です。
 を押すと、ディスプレイに表示されるラジオ周波数が 0.1MHz ずつ増加します。

FM 放送局を自動的に検索して保存する

注意

- FM 放送局は 20 局まで保存できます。

FM チューナーモードで、**SCAN** ボタンを 3 秒間長押しします。

→ [Auto Scanning...] と表示されます。

→ ラジオが全部の FM 放送局を自動的にスキャンして保存し、受信可能な最初の放送局を受信します。

FM 放送局を手動で保存する

1 FM チューナーモードで FM 放送局を選択します。

2 を 3 秒間長押しすると、プログラミングモードが起動します。

→ 画面にプリセットリストが表示されます。

3 回転ノブを回すか、 ボタンを押して番号を選択します。

4 **SELECT** ボタンを押してプリセット放送局を保存します。

5 手順 1~4 を繰り返して、さらに FM 放送局を保存します。

ヒント

- すでに保存されている放送局以外の放送局を保存したときに、プリセット数が 20 を超えると、最初に保存された放送局が削除されます。

お気に入りの放送局の登録と選択

注意

- ダイレクトボタン 1、2 に、お気に入りの放送局が登録できます。

1 FM チューナーモードで FM 放送局を選択します。

2 **1** または **2** (プリセット番号) を 3 秒間長押しすると、現在受信している放送局が、対応する位置に直接保存されます。

→ [Preset 1 or 2 stored] と表示されます。

→ 放送局のプリセット番号と周波数が表示されます。

- FM チューナーモードで、**1** または **2** を押すと、プリセットした放送局 (1 または 2) が直接選択されます。

プリセットした放送局を選択する

- 1 FM チューナーモードで  を押します。
- 2 回転ノブを回すか、◀◀/▶▶ ボタンを押して、プリセットした放送局を選択します。

注意

- 3 秒後に、プリセットした放送局が自動的に確定されます。

スキャン感度の設定

- 1  を押して FM メニューにアクセスします。
- 2 **SELECT** を押して [Scan setting] に進みます。
- 3 回転ノブを回すか、◀◀/▶▶ を押して [Strong] (強い放送局のみ) または [All] (全放送局) を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4  を押してメニューを終了します。

RDS 情報の表示

RDS (ラジオデータシステム) は、FM 放送局に追加情報の表示を許可するサービスです。

- 1 FM RDS 放送局を選局します。
- 2  を 3 秒間長押しすると、以下の情報が表示されます (利用可能な場合) :
 - ↳ 放送局名
 - ↳ 番組の種類 ([NEWS] (ニュース)、[SPORT] (スポーツ)、[POP M] (ポップミュージック) など)
 - ↳ 時間
 - ↳ テキスト
 - ↳ 周波数

*日本国内のFM放送はRDS非対応です。

FM モードでメニューを表示する

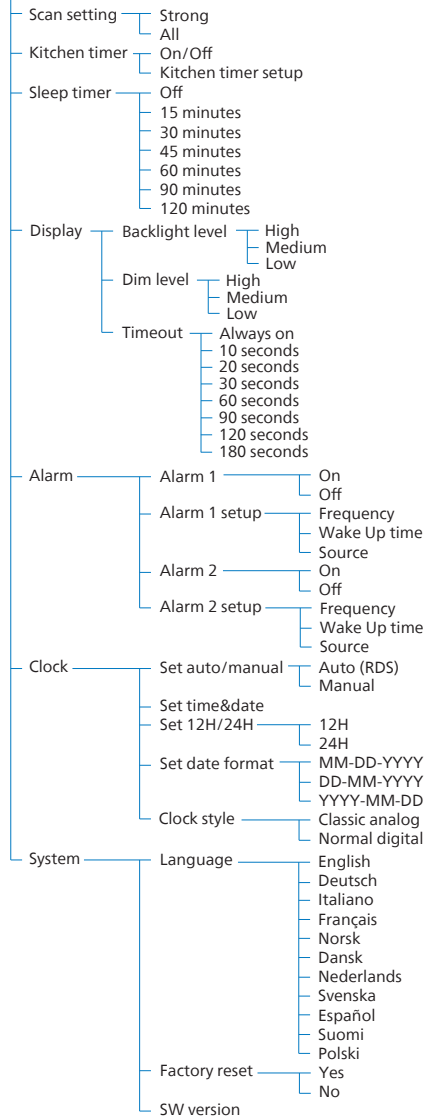
FM 放送を聴いているときに、コントロールオプションのメニューにアクセスできます。

- 1  を押し、FM メニューにアクセスします。
- 2 回転ノブを回すか、**◀▶** を押し、メニューオプションを選択し、**SELECT** を押し、オプションを確定するか、下位メニューに進みます。
 - **[Scan setting]:** スキャン感度（受信強度の強い放送局のみまたは全放送局）を選択します。
 - **[Kitchen timer]:** キッチンタイマーを設定します。
 - **[Sleep timer]:** スリープタイマーを設定します。
 - **[Display]:** バックライト設定/調光設定/タイムアウト設定を調整します。
 - **[Alarm]:** アラームのオン/オフとアラーム設定を行います。
 - **[Clock]:** 時刻同期、日時の設定、時刻形式と日付形式の選択を行います。
 - **[System]:** システム設定を調整します。
- 3 サブオプションがあるオプションの場合は、手順 2 を繰り返します。
- 4  を押すと前のメニューに戻ります。

注意

- 30 秒以内にボタンを押さなかった場合、メニューが終了します。

FM Menu



7 Bluetooth® で音楽を聴く

注意

- 本器とデバイス間の動作範囲は約 25 メートル（障害物のない開けた場所）です。
- 本器と互換性のない Bluetooth® デバイスもありますのでご注意ください。
- 本機とデバイスの間に障害物があると、動作範囲が狭くなる場合があります。
- 妨害を起こす可能性のある他の電子機器から離してください。
- デバイスが動作範囲外に移動した場合にも、接続が切断されます。

Bluetooth® を接続する

- 1  を押して Bluetooth モードを選択します。
↳ [Not Connected] と表示されます。
- 2 Bluetooth デバイスで Bluetooth を起動し、[Philips TAV2000FB / Philips TAV2000FW] を検索して選択すると、接続が始まります。
接続に成功した場合：
↳ プロンプト音が聞こえてきます。
↳ [Connected] と表示されます。

Bluetooth® 接続を切断する

- 本器で別のソースに切り替えます。
- Bluetooth® デバイスで機能を無効にします。

または

-  を 3 秒間長押しすると、Bluetooth 接続が切断されます。
- 切断が成功した場合：
↳ プロンプト音が聞こえてきます。
↳ [Pairing] と表示されます。

または

- 1  を押して Bluetooth メニューにアクセスします。
- 2 **SELECT** を押して [Bluetooth pair] を選択します。
- 3 回転ノブを回すか、 を押して [Yes] (Bluetooth® を切断してペアリング状態にする) を選択し、**SELECT** を押して確定します。

Bluetooth® ペアリング記録を消去する

- 1  を押して Bluetooth メニューにアクセスします。
- 2 回転ノブを回すか、 を押して [Bluetooth clean] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、 を押して [Yes] を選択すると現在の接続が切断され、[No] を選択すると接続が維持されます。**SELECT** を押して確定します。
- 4  を押してメニューを終了します。
↳ [Pairing] と表示されます。

音楽を再生する

Bluetooth® デバイスで音楽を再生している場合、本器から音楽の再生をコントロールできます。

- **SELECT** を短く押すたびに、再生が一時停止または再開されます。
-  を押すと次のトラックにスキップします。
- ノブを回して音量を調整します。

Bluetooth® モードでメニューを表示する

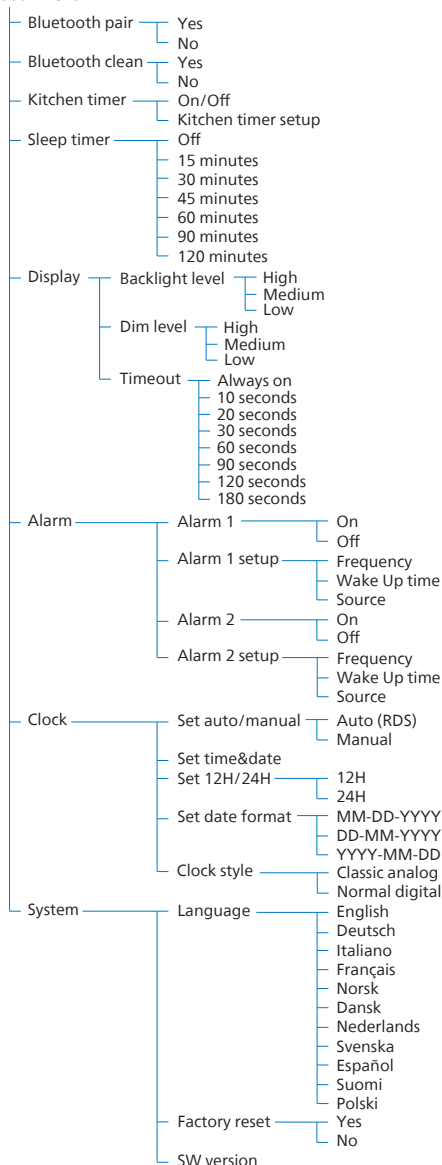
Bluetooth® 経由で音楽を聴いている場合、コントロールオプションのメニューにアクセスできます。

- 1  を押して Bluetooth® メニューにアクセスします。
- 2 回転ノブを回すか、/  を押してメニューオプションを選択し、**SELECT** を押してオプションを確定するか、下位メニューに進みます。
 - **[Bluetooth pair]:** これを選択すると Bluetooth 接続が切断され、ペアリングモードになります。
 - **[Bluetooth clean]:** Bluetooth ペアリングの記録が消去されます。
 - **[Kitchen timer]:** キッチンタイマーを設定します。
 - **[Sleep timer]:** スリープタイマーを設定します。
 - **[Display]:** バックライト設定/調光設定/タイムアウト設定を調整します。
 - **[Alarm]:** アラームのオン/オフとアラーム設定を行います。
 - **[Clock]:** 時刻同期、日時の設定、時刻形式と日付形式の選択を行います。
 - **[System]:** システム設定を調整します。
- 3 サブオプションがあるオプションの場合は、手順2を繰り返します。
- 4  を押すと前のメニューに戻ります。

注意

- 30 秒以内にボタンを押さなかった場合、メニューが終了します。

Bluetooth Menu



8 キッチンタイマーの設定

≡ 注意

- 30 秒間操作しないと、メニュー設定が終了します。

キッチンタイマーの設定

- 1 電源ボタンを押すと電源が入ります。
- 2  を押すとメニューにアクセスできます。
- 3 回転ノブを回すか、 を押して [Kitchen timer] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、 を押して [Kitchen timer setup] を選択し、**SELECT** を押して確定します。

または

-  を長押ししてキッチンタイマーに進みます。
↳ 時間の桁が点滅します。
- 5 回転ノブを回すか、 を押して時間を設定し、**SELECT** を押して確定します。
↳ 分の桁が点滅します。
- 6 回転ノブを回すか、 を押して分を設定し、**SELECT** を押して確定します。
↳ 秒の桁が点滅します。
- 7 回転ノブを回すか、 を押して秒を設定し、**SELECT** を押して確定します。
- 8 回転ノブを回すか、 を押して [On/Off] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 9 回転ノブを回すか、 を押してキッチンタイマーの [On]（起動）または [Off]（解除）を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 10  を押すと前のメニューに戻ります。
↳ アイコン  とキッチンタイマーが表示されます。

≡ 注意

- 操作しなかった場合のキッチンタイマーのタイムアウトは 60 分です。

キッチンタイマーの音を止める

キッチンタイマーが鳴っているときにいずれかのキーを押すとブザーが鳴りやみます。

キッチンタイマーをキャンセルする

- 1 キッチンタイマーをキャンセルしたい場合、 を押してメニューにアクセスします。
- 2 回転ノブを回すか、 を押して [Kitchen timer] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、 を押して [On/Off] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、 を押して [Off] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 5  を押してメニューを終了します。

≡ 注意

- キッチンタイマーは、本器に電源が入っているときのみキャンセルできます。

9 その他の機能

メニュー言語を選択する

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、**◀▶** を押して [System] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、**◀▶** を押して [Language] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、**◀▶** を押してメニュー表示言語を選択し、**SELECT** を押して確定します。

→ English
Deutsch
Italiano
Français
Norsk
Dansk
Nederlands
Svenska
Español
Suomi
Polski

- 5  を押すと前のメニューに戻ります。

ヘッドフォンで聴く

メインユニット背面の  ソケットにヘッドフォンを接続します。

工場設定リセット

- 1  を押すとメニューにアクセスできます。
- 2 回転ノブを回すか、**◀▶** を押して [System] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 3 回転ノブを回すか、**◀▶** を押して [Factory reset] を選択し、**SELECT** を押して確定します。
- 4 回転ノブを回すか、**◀▶** を押して [Yes] (ラジオの全設定を工場出荷時の状態にリセットする) を選択し、**SELECT** を押して確定します。
↳ [Restarting...] と表示されます。

10 製品仕様



注意

- 製品情報は予告なく変更される場合があります。

アンプ

定格出力	5W RMS (THD10%)
------	-----------------

チューナー

同調範囲 (FM)	76 ~ 108 MHz
-----------	--------------

周波数ステップ	100 kHz
---------	---------

感度

- モノラル、S/N比 26 dB	22 dBf 以下
-------------------	-----------

全高調波歪	10% 以下
-------	--------

SN 比	50 dBA以上
------	----------

Bluetooth

Bluetooth のバージョン	V5.4
------------------	------

Bluetooth 周波数帯	2.4 ~ 2.48 GHz
----------------	----------------

最大実効等方放射電力	5.37 dBm
------------	----------

Bluetooth の範囲	25m (障害物のない開けた場所)
---------------	-------------------

一般注意事項

USB ポート	5V $\equiv$ 2A
---------	----------------

リチウム電池	3.65V/2600mAh
--------	---------------

寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	190 x 111.6 x 91.5 mm
------------------	-----------------------

重量 (メインユニット)	555g
--------------	------

11 故障診断



警告

- 本器のカバーを絶対に開かないでください。

保証を有効にするため、ご自分では修理なさらないでください。本器の使用中に問題が発生した場合、修理を依頼する前に、以下のポイントをご確認ください。それでも問題が解決しない場合、Philips のウェブサイト

(www.philips.com/support) をご覧ください。Philips にお問い合わせいただく際には、お手元に本器を用意し、モデル番号とシリアル番号をお知らせください。

電源が入らない

- ポータブルラジオが満充電になっていることを確認してください。
- ポータブルラジオの USB ソケットが正しく接続されていることを確認してください。

音が出ない

- ポータブルラジオの音量を調整してください。
- 接続先のデバイスの音量を調整してください。
- Bluetooth デバイスが動作範囲内にあることを確認してください。

本器が応答しない

- ポータブルラジオを再起動してください。

ラジオの受信状態が悪い

- 電波の干渉を避けるため、ポータブルラジオを、ほかの電子機器から離して設置してください。
- アンテナを一杯に伸ばして位置を調整してください。

アラームが作動しない

- 時計/アラームを正しく設定してください。

時計/アラームの設定が消去された

- 時計/アラームをリセットしてください。
- バックアップ電池を交換してください。

Bluetooth 対応デバイスと接続した場合に音質が悪い

- Bluetooth の受信状態がよくありません。本器をデバイスに近づけるか、デバイスと本機との間から障害物を取り除いてください。

Bluetooth デバイスに、ペアリング先の機器として [Philips TAV2000FB / Philips TAV2000FW] が表示されない

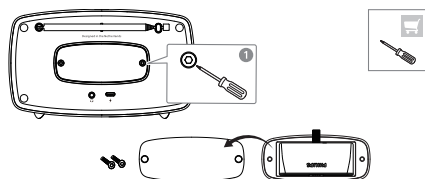
-  を 3 秒間長押しして Bluetooth ペアリングモードに進み、もう一度試してください。

Bluetooth デバイスに接続できない

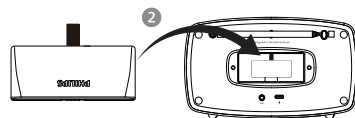
- デバイスの Bluetooth 機能が有効になっていません。デバイスの取扱説明書で、この機能を有効にする方法をご覧ください。
- このポータブルラジオがペアリングモードになっていません。
- このポータブルラジオが、すでに別の Bluetooth 対応デバイスに接続されています。
- 接続を解除してもう一度試してください。

電池が正しく充電されない、または電池の消耗が早すぎる

- 電池を交換します。
- 1 本器背面の電池カバーを開き、電池収納部から元の電池を取り出します。



- 2 同じ種類の電池（同梱されていない）を入れます。



3 電池カバーをロックします。

- 充電式リチウムイオン電池の仕様：

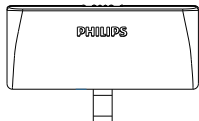
11NR19/66

モデル：TACR5001BA

公称容量：3.65V、2600mAh、9.49Wh

最大充電電圧：4.2V

TP Vision Europe B.V. Prins Bernhardplein200,
1097 JB Amsterdam, オランダ。



- 追加電池を購入される場合、
<https://www.philips.com/support> で詳細を
確認してください。

12 注意

法令遵守

MMD Hong Kong Holding Limited の明示的な承認なしに本製品に変更または改造を加えると、本製品の操作権限が無効になる場合があります。TP Vision Europe B.V. では、本製品が 2014/53/EU の RED 指令および UK Radio Equipment Regulations SI 2017 No 1206 のその他の関連規定に準拠していることをここに宣言いたします。適合宣言は www.philips.com/support でご覧になれます。



本装置は欧州連合の無線通信妨害要件に準拠しています。



本製品は、リサイクルや再利用が可能な高品質の材料と部品を使用して設計・製造されています。



この記号は、製品を家庭ごみとして廃棄せず、適切なリサイクル回収施設にお持ちになる必要があることを意味します。お住まいの地域の規則に従って、絶対に本製品や充電式バッテリーを家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。使用済み製品と充電式バッテリーを適切な方法で廃棄することによって、環境や人体に対する悪影響を防止することができます。



この記号は、本製品に、欧州規制 (EU) 2023/1542 で規定されている、家庭用ごみと一緒に廃棄できない電池が内蔵されていることを意味します。お近くの電気電子機器・電池回収場所について把握しておいてください。お住まいの地域の規則に従って、絶対に本製品や電池を家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。使用済み製品と電池を適切な方法で廃棄することによって、環境や人体に対する悪影響を防止することができます。



Bluetooth® のワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc の登録商標です。MMD Hong Kong Holding Limited ではそのライセンスに基づいてこうしたマークを使用しています。その他の商標および商標名は、各権利保有者の所有物です。



MMD Hong Kong Holding Limited.全著作権所有。仕様は予告なく変更されることがあります。PhilipsおよびPhilips Shield Emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、ライセンスに基づいて使用されます。本製品は、MMD Hong Kong Holding Limitedまたはその関連会社の責任の下に製造および販売されており、MMD Hong Kong Holding Limitedが本製品に関する保証を担当します。